

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	01_北海道
市区町村名	01465剣淵町
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
01465剣淵町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	日曜日に行っているアクティブキッズクラブはスポーツを中心に多種多様な活動を行っているものの、毎回の参加児童数にバラつきが見られることから、児童の体験活動に対する意欲の低下が課題となっている。	これまでの活動を踏まえ、指導を担っている協働活動リーダーと体験活動の内容についてより密に協議し、興味関心が向くような形態にする。	これまで活動してきたなかで子どもたちの興味関心が深かったものを繰り返し行ってきている傾向にある。	毎回の参加者数が増える。	1回あたりの平均参加者数	19	人	22	23	03 本年度の目標値は現状値19人に対し実績値23人となり、目標値22人を上し、課題の改善が見られた。アクティブキッズクラブの開催を周知する際のチラシに描かれているイラストを、楽しそうだと思ってもらえるよう工夫を行ったほかこれまで実施していなかったピザ作りなど新たな体験活動も取り入れた。その結果、1回あたりの平均参加者数は現状値19人に対し実績値23人となり、目標値22人を上し、課題の改善が見られた。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。